

特集

スノーリゾート信州を滑ろう！遊ぼう！笑おう！

いよいよオープン！



スキーシーズンは、すぐそこ。大人から子どもまで楽しめる冬の信州で、たっぷり“滑って”“遊んで”“笑って”新しい楽しみ方を見つけてみませんか。

家族でスノーリゾート信州を満喫

信州のスキー場は、“Family Style”をテーマに、「また来たい」と思っただけのような魅力あるスノーリゾートを目指しています。

おいしい食事

家族そろっておいしい食事を召し上がっていただけるようグレンデグルメに工夫を凝らしています。新メニューも続々登場！



家族そろって個室で楽しめるグレンデグルメも！

わくわく雪遊び

スキーだけでなく、体験や子ども向けのイベントも盛りだくさん。上質な雪と楽しいアイテムで一日中たっぷり遊べます。



タンブルムスキーサーカス

上質なレンタル

手ぶらで来ても大丈夫！大人はもちろん、子どものレンタルグッズも充実。「優良レンタル宣言」のお店で、整備の行き届いた用品を提供します。お得なレンタルパックも好評です。

「優良レンタル宣言」のお店。



このマークが目印です。

楽しいレッスン

カッコよく滑りたい！そんな気持ちにお応えします。ゲレンデデビューのために作られた子ども向けのプログラムや親子揃ってのレッスンなど初心者から上級者まで、レベルに応じたレッスンで楽しく上達できます！



きそふくしまスキー場



県内スキー場の詳しい情報は <http://www.snowlove.net/>

スノーラブ 検索

問い合わせ先

■観光部観光振興課 電話:026-235-7254
E-mail kankoshin@pref.nagano.lg.jp
■(社)信州・長野県観光協会 電話:026-234-7165
E-mail info@nagano-tabi.net

特集

いよいよオープン!
スノーリゾート信州滑ろう! 遊ぼう! 笑おう!

～スキー場に行く前に～

「信州スノーキッズ倶楽部」
をご存じですか?

入会すると、長野県内のスキー場無料リフト1日引換券(小人券)など、お得な特典が付いてきます。

その他にも特典がたくさん。「信州スノーキッズ倶楽部」は小学生限定で、年会費1,000円です。



「信州スノーキッズ倶楽部」の5大特典

- 1 長野県内スキー場無料リフト1日引換券(小人券)プレゼント**
●長野県内の提携スキー場にて使用できます。
- 2 スキー・スノーボードレッスンサービス**
●スキー・スノーボードレッスン2,000円補助券とオリジナルレッスンカードをプレゼント。
レッスン受講時にカードを提出すると、インストラクターからのコメントやアドバイスが記入されます。
- 3 スキー用品レンタル割引**
●提携レンタルショップを会員料金で利用できます。会員と家族4人の計5人まで対象となります。
- 4 家族でお得! 優待サービス**
●スキー・スノーボード以外にも、温泉・お土産・宿泊等で優待サービスを受けられます。
- 5 ポイントラリーに参加して、プレゼントをGet!**
●3ポイントでオリジナルグッズ、5ポイントで無料リフト1日引換券(小人券)をプレゼント。

↓お申し込みはこちらから

<http://www.snow-kids.net/>長野県の小学生は
さらにお得!

リフト1日券引換券をプレゼント!

アルクマが表紙のパンフレット「スノーリゾート信州」は、12月中に小学校を通じて県内全ての小学生に配布予定です。パンフレットには、信州のスノーリゾートで行われるファミリー向けのイベントやスキーレッスンの情報が満載。「長野県小学生リフト1日券引換券」も付いています。この冬は、ちょっとお得に家族でスキーを楽しみませんか。

長野県内のスキー場に
「アルクマ」が出没します

信州の魅力を世の中にクマなく広める長野県観光PRキャラクター「アルクマ」。今シーズンも県内各地のスキー場に登場して、皆さまにスノーリゾートの魅力をお伝えします。

一緒に滑ったり、写真を撮ったりして、仲良くしてください。

出没情報は

アルクマキャラバン

検索





特集

“Family Style” スキー場情報

長野県には北は栄村から南は平谷村まで86のスキー場があり、昨シーズンは、697万人にご来場いただきました。リフトの利用者数は、7,891万人で全国1位！今シーズンも多くの皆さんにお楽しみいただけるよう、信州版Family Styleに取り組む県内スキー場の中から注目のスキー場をご紹介します。

1

白馬村 白馬五竜スキー場

安全安心で高品質なレンタル用品を用意して、手軽にスキーが楽しめます。家族で食事ができるスペースも用意して、小さいお子さんがご一緒でもゆっくり食事を楽しむことができます。

<http://www.hakubagoryu.com>

2

伊那市 中央道伊那スキーリゾート

スキーデビューをサポートする無料の「楽ちんレッスン」を開催！（土・日・祝）
道具の使い方から転び方・立ち方・歩き方など初歩からのレッスンで、楽しくスキーが始められます。

<http://inaski.com>



3

野沢温泉村 野沢温泉スキー場

子ども向けに特化したスキースクールを開催して、雪とスキーの楽しさを存分に体験できます。

初心者向けゲレンデにはファミリーレーンを新設しました。

<http://www.nozawaski.com>

4

軽井沢町 軽井沢プリンスホテルスキー場

人工マットゲレンデなど独自の教材を使った新しいレッスンプログラムを採用。スキーへの興味がわいて、楽しみながら上達できます。

<http://ski.princehotels.co.jp/karuizawa>

5

長和町 ブランシュたかやまスキーリゾート

レストランやトイレが子ども向けに設計されていて使いやすいと評判です。

子ども向けのレンタル用品やスクールも充実しています。

<http://www.blanche-ski.com>



いよいよオープン！
スノーリゾート信州滑ろう！遊ぼう！笑おう！



長野県スキー場 統一オープン イベント開催決定！

県内スキー場の本格的なオープン を告げるイベントを開催します。

イベント会場では、当日限定で、小中学生はリフト無料！スキー100年の歴史を再現するヒストリカル・デモンストレーションやリフト券、スキー・スノボ用品、ウェアなどの豪華

賞品が当たる抽選会、ふるまい鍋などでお楽しみください。

- 日時：平成24年12月22日（土）11時から15時半まで
- 会場：野沢温泉スキー場 やまびこゲレンデ 長坂ゴンドラ山頂駅前

スキー場 × 信州観光宣伝部長「こてつ」

「長野県住みます芸人 こてつ」が、シーズン中、県内8カ所のスキー場に登場！
楽しいライブステージで盛り上げます。



Copyright (C) all rights reserved Contents Bank Inc.

「こてつ☆スノー・ステージ」イベントスケジュール			
月日	スキー場	月日	スキー場
12月16日（日）	軽井沢プリンスホテルスキー場 http://ski.princehotels.co.jp/karuizawa	2月9日（土） 【ナイトイベント】	白馬五竜スキー場（エスカルプラザ） http://www.hakubaescal.com/winter
12月29日（土）	佐久スキーガーデン「パラダ」 http://www.saku-parada.jp	2月17日（日）	あさひプライムスキー場 http://www.asahi-prime.com
1月12日（土）	駒ヶ根高原スキー場 http://www.chuo-alps.com/ski	3月9日（土）	戸狩温泉スキー場 http://togari.jp
1月20日（日）	ヘブンスそのはら http://ski.mt-heavens.com	3月17日（日）	白馬五竜スキー場（いもりゲレンデ） http://www.oito.co.jp/aimori

信州を 選んだ私たち

#3

移住者の声を紹介します

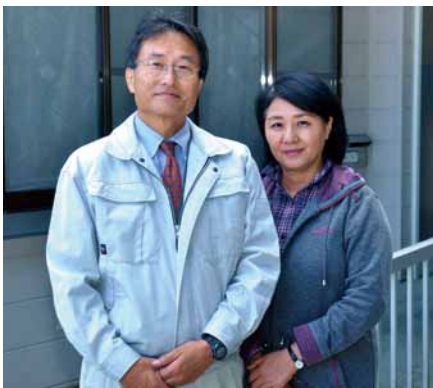
泰阜村

かずはる 池田 一治 様
れいこ 玲子 様

移住された方の体験談を通じて、信州の魅力や移住のポイントをお伝えする「信州を選んだ私たち」。

第3回は、今年3月に県南部に位置する天竜川沿いの小さな村、**泰阜村**に移り住んだ池田さんご夫妻です。

海のそば、神奈川県の三浦半島で生まれ育ったお二人に、海の無い長野県での山村暮らしのお話を伺いました。



移住を決めるまで

学生時代に、遠い将来は自然豊かなところで自給自足、晴耕雨読のような生活ができればいいなと漠然と考えていました。2人の子どもが社会人になり、ちょっと仕事や生活に余裕が出た

頃、趣味として始めた釣りや家庭菜園。それがきっかけで、学生時代に思い描いていた生活を思い出し、手掛けていたプロジェクトがひと段落したことを機に、32年間勤めていた外資系の会社を辞めました。

インターネットで移住候補地を探し、遠いところから見てみようと、最初に訪れたのが泰阜村です。夫婦で訪れた役場で、村外の人を受け入れる柔軟な姿勢、村長・副村長の柔らかい考え方に心を動かされました。コンビニも信号も無く、都会のにおいが全くしない、人口約2千人の山深い過疎の村を家内も気に入ってくれたので、移住を決めました。

泰阜村での暮らし

泰阜の魅力は豊かな自然、美しい四季、そして何ととっても人の優しさです。こちらの方言「○○だに～」は、語尾が柔らかく、それだけでも心が休まります。また、都会の無機質な人間関係に比べ、村内では車同士すれ違う時でさえ、あいさつをすることに驚きました。

村に来てすぐ、副村長から泰阜村のサテライトを名古屋に出す計画があるので、その仕事をしてほしいと誘われました。4月からは「村づくりコーディネーター」として、都市と山村を結ぶ仕事をしています。メインのプロジェクトとして「村づくりやらまい会」を立ち上げ、「泰阜のブランド力向上」と「都市部の人に泰阜を第2のふるさとにしてもらおう」の2つを柱に進めています。



「村づくりやらまい会」

「やらまいか」は、南信地域の方言で「やろうよ」の意。生産者の思いを込めたブランドを「やすおか地味」と名付け、第1弾のホウレンソウを6月から市場に出荷しています。また、名古屋



の飲食店横丁「メイヨン」や姉妹店にサテライトを置き、村で収穫したアスパラ・トマト・こんにゃくなどの食材を提供して、泰阜を売り込んでいます。

四季折々の泰阜村

の魅力名古屋でも感じてください。

「メイヨン」内のおばんさいや「炊いたん」
http://www.meieki4.com/tp05_taitan.php

移住をお考えの方に

それぞれの地域には覆すことのできない歴史やコミュニティが既にあり、皆さんそれなりに満足して生活されています。そこによそ者が入っていくのですから、移住者はそれなりの覚悟が必要です。都会では地域のお付き合いも少ないですが、村では自分の住む地区・班の常会(月に一度の会合)に始まり、春・秋のお祭り、道路清掃など濃厚なお付き合いがあります。今では昔から住んでいたような錯覚に陥るほどの温かさを感じます。自分は地域にどんな貢献ができるかといったポジティブな考え方が、無理なく地域に溶け込んでいく早道だと感じています。

■泰阜村 <http://vill.yasuoka.nagano.jp>

移住・交流に取り組む
市町村のご紹介

大町市

移り住むなら
わが街へ



長野県の北西部に位置する大町市は、黒部ダムの玄関口。西に北アルプスの山々、東には美しい自然に囲まれた里山の風景があります。

大町市では、市内に移住された方が定住促進アドバイザーとなり、移住希望者の相談に乗っています。アドバイザーから生の声を聴いてみませんか。

ちょっとだけ大町での暮らしが体験できる「お試し暮らし体験」もお勧めです。北アルプスの雄大さや自然に囲まれた暮らしを感じてください。

■連絡先: 企画財政課定住促進係
■URL: <http://www.city.omachi.nagano.jp/ctg/00002801/00002801.html>
■電話: 0261-22-0420(内線531) ■E-mail: teijuu@city.omachi.nagano.jp